



12月 定例会

一般会計 4億6553万 2千円を補正
熊谷市水道事業の設置等に関する条例の
一部を改正する条例などを可決

十二月市議会定例会は、十二月一日から十二月十八日まで
の十八日間を会期として開かれました。

この議会では、平成十九年度一般会計・特別会計・企業会
計決算九件の認定をしたほか、「熊谷市水道事業の設置等
に関する条例の一部を改正する条例」などの市長提出議案四十
二件を審査し、三十七件を原案可決、五件の人事案件に同意
しました。また、議員提出議案一件を原案どおり可決しまし
た。

十二月定例会の概要

初日（十二月一日）の本会
議では、閉会中に各常任委員
会で審査した、熊谷市の平成
十九年度の各歳入歳出決算の
審査結果が報告され、すべて
認定しました。

そして、市長から「本市の
特例市移行については、去る
十一月十八日の閣議決定を経て、
十一月二十一日に『特例市の
指定に関する政令の一部を改
正する政令』が公布され、来
年四月一日から施行されるこ
ととなった。このことにより、
本市は県内六番目の特例市と
して指定されるとともに、地
方自治法に定められる政令指
定都市、中核市、特例市とい
う大都市等特例制度において
は全国で百番目の指定都市と
して、仲間入りを果たしたと

ころである。この特例市への
移行により、開発行為の許可
等に関する都市計画分野、騒
音や土壌汚染への規制等に関
する環境保全分野、計量法に
基づく定期検査等の産業経済
分野等を中心に、新年度から
新たに二百三十二件の事務が
権限とともに埼玉県から本市
へ移譲されることとなる。

今回の補正予算は、国・県
の補助金などの内定に伴う事
業費や決算見込みを勘案した
所要の経費などの補正を行う
ものである。また、国民健康
保険特別会計をはじめ五つの
特別会計および水道事業会計
の補正を行うものである。い
ずれも、それぞれの事業目的
に沿った経費の決算見込みを
勘案しての補正、並びに一般
会計同様に債務負担行為の補
正をするものである。一般議

案では、合併後も旧市町の体
制で運営していた水道事業の
統合を図り、新年度から水道
料金の統一を図るための『熊
谷市水道事業の設置等に関す
る条例の一部を改正する条例』
などを提案している。「旨が述
べられました。

四日の本会議では、条例案
や補正予算案に対する質疑が
行われました。そして、各議
案が、所管の常任委員会に付
託されました。

五日には、総務文教常任委
員会および福祉環境常任委員
会において、また、八日には、
市民産業常任委員会および都
市建設常任委員会において、
付託された議案等について審
査が行われました。

十一日、十二日、十五日の
三日間は、二十五人の議員に
よる市政に関する一般質問を
行いました。

最終日（十八日）の本会議
では、各常任委員長から案件
審査の経過および結果が報告
され、質疑を行い、市長提出
議案をすべて原案どおり可決
しました。また、議員提出議
案を原案どおり可決したほか
人事案件に同意し、十二月定
例会は閉会しました。

第三回子ども議会が 開催される

昨年十月十七日に市議
会本会議場において、「子
ども議会」が開催されま
した。

会議では、市内十七の
中学校から選出された三
十四名の子ども議員から
学校問題や環境対策など
について、子どもたちの
視点からとらえた質問が
なされ、市長をはじめ、
副市長、教育長、担当部
長が答弁を行いました。



子ども議会の様子